

東京学芸大学における教育の内部質保証に係る自己点検評価実施要項の一部改正について

改正理由：点検評価の実施方法等に係る調査方法の変更及び字句修正に伴い、所要の改正を行うものである。

改 正	現 行
〔省略〕 （内部質保証に関する点検評価の実施） 第5条 内部質保証に関する点検評価は、原則として客観的なデータに基づき行うものとする。 2 〔省略〕 3 推進責任者は、担当する内部質保証についての点検評価を実施するものとし、点検評価の実施方法等は別表第3のとおりとする。 4～5 〔省略〕 〔省略〕 別表3－3 〔別紙B参照〕 <u>附 則</u> <u>この要項は、令和8年4月1日から施行する。</u>	〔省略〕 （内部質保証に関する点検評価の実施） 第5条 内部質保証に関する点検評価は、原則として客観的なデータに基づき行うものとする。 2 〔省略〕 3 推進責任者は、担当する内部質保証についての点検評価を実施するものとし、点検評価の実施方法等は別表第3のとおりとする。 4～5 〔省略〕 〔省略〕 別表3－3 〔別紙A参照〕

〈関係者（学生、卒業生（修了）生、卒業（修了）生の主な雇用者等）からの意見聴取関連〉

評価対象 事項	評価対 象組織	評価基準		点検・評価の方法 (実施主体)		対象	意見聴取内容	実施時期	備考	
在学生調査	学部	1	機関別認証評価 分析項目 2-2-4	機関別内部質保障体制において、関係者（学生，卒業（修了）生，卒業（修了）生の主な雇用者等）から意見を聴取する仕組みを設けていること。 意見聴取の実施時期，内容等一覧（別紙様式 2-2-4） 明文化された規定類 東京学芸大学における教育の内部質保証に関する要項第 4 条 別表第 3-3	1-1	<u>学生アンケート（春調査）</u> （全学戦略・広報本部）	<u>1-4 年</u>	<u>受験時の情報収集方法，教員・支援職志望度，教員・支援職志望理由，入学理由，希望進路，進路変更理由，ボランティア活動参加状況等</u>	毎年 4 月	
					1-2	<u>学生アンケート（秋調査）</u> （全学戦略・広報本部）	<u>1-4 年</u>	<u>希望進路，教授受験状況，教育実習での経験等</u>	<u>毎年 11 月</u>	
					1-3	（春学期）学生による授業アンケート調査 （PD 推進本部）	1-4 年	授業評価，学習時間等	毎年 7 月	
					1-4	（秋学期）学生による授業アンケート調査 （PD 推進本部）	1-4 年	授業評価，学習時間等	毎年 2 月	
					1-5	<u>学生アンケート（卒業時調査）</u> （全学戦略・広報本部）	4 年	<u>教員・支援職志望理由，進路変更理由，教育内容・教育環境・施設満足度等</u>	毎年 <u>3 月</u>	
	大学院 修士課程	2			2-1	<u>学生アンケート（春調査）</u> （全学戦略・広報本部）	<u>1-2 年</u>	<u>既得免許，進学理由，受験時の情報収集方法，希望進路等</u>	毎年 4 月	
					2-2	<u>学生による授業アンケート</u> （修士課程会議）	<u>1-2 年</u>	<u>授業評価，学習時間等</u>	<u>毎年 2 月</u>	
					2-3	<u>学生アンケート（修了時調査）</u> （全学戦略・広報本部）	2 年	<u>進路変更理由，教育内容・教育環境・施設満足度等</u>	毎年 <u>3 月</u>	
	教職大学院	3			3-1	<u>学生アンケート（春調査）</u> （全学戦略・広報本部）	<u>1-2 年</u>	<u>知識・能力，進学理由，受験時の情報収集方法，希望進路等</u>	毎年 4 月	
3-2			<u>学生アンケート（秋調査）</u>	<u>1-2 年</u>	<u>教員採用試験受験状況，キャリア支援活用状況</u>	<u>毎年 10 月</u>				
3-3			（春学期）学生による授業アンケート （教職大学院課程会議）	1-2 年	授業内容，授業環境，満足度等	毎年 7 月				

					3-4	(秋学期) 学生による授業アンケート (教職大学院課程会議)	1-2 年	授業内容, 授業環境, 満足度等	毎年 1 月	
					3-5	<u>学生アンケート (修了時調査)</u> (全学戦略・広報本部)	2 年	進路変更理由, <u>学修環境</u> ・教育内容・教育環境・施設満足度, 知識・能力等	毎年 <u>3 月</u>	
卒業 (修了) 生調査	学部・大学院	4			4-1	「動向調査」 (卒業 (修了) 後 5 年目調査) (学生キャリア支援室)	卒業 (修了) 生	就業後の職業変化の状況, 在学中の授業や活動の社会での有益性等	毎年 8 ~ 11 月	
教育委員会	教育委員会	5			5-1	教育者養成の改善に関する調査 (全国都道府県教育委員会調査) (全学戦略・広報本部)	指導主事等	新任教員に <u>求める</u> 能力, 免許状併有の重要性, 本学卒業生・修了生の資質能力等	毎年 11 月	

※ 1 上記の調査は毎年定期に実施するものであり、この他にも必要に応じて適時調査を実施するものとする。

〈関係者（学生、卒業生（修了）生、卒業（修了）生の主な雇用者等）からの意見聴取関連〉

評価対象 事項	評価対 象組織	評価基準		点検・評価の方法 (実施主体)		対象	意見聴取内容	実施時期	備考	
在学生調査	学部	1	機関別認証評価 分析項目 2-2-4	機関別内部質保障体制において、関係者（学生，卒業（修了）生，卒業（修了）生の主な雇用者等）から意見を聴取する仕組みを設けていること。 意見聴取の実施時期，内容等一覧（別紙様式 2-2-4） 明文化された規定類 東京学芸大学における教育の内部質保証に関する要項第 4 条 別表第 3-3	1-1	新入生調査 (全学戦略・広報本部)	1 年	入学理由， <u>知識・能力</u> ， <u>進路等</u>	毎年 4 月	
					1-2	(春学期) 学生による授業アンケート調査 (PD 推進本部)	1-4 年	授業評価，学習時間等	毎年 7 月	
					1-3	(秋学期) 学生による授業アンケート調査 (PD 推進本部)	1-4 年	授業評価，学習時間等	毎年 2 月	
					1-4	学部大学生学習調査 (全学戦略・広報本部)	2-4 年	学生生活， <u>教育内容・教育環境満足度</u> ， <u>知識・能力</u> ， <u>進路等</u>	毎年 4 月	
					1-5	「教職実践演習」学生アンケート (教務委員会)	4 年	「教職実践演習」の授業内容等	毎年 1 月 ～	
					1-6	卒業時調査 (全学戦略・広報本部)	4 年	学生生活， <u>進路</u> ， <u>教育内容・教育環境・施設満足度</u> ， <u>知識・能力等</u>	毎年 2 月	
					1-7	学部 3 年生進路希望調査	3 年	進路希望等	毎年 10 月	
	大学院 修士課程	2			2-1	新入生調査 (全学戦略・広報本部)	1 年	<u>志望動機</u> ， <u>進路</u> ， <u>教育への期待等</u>	毎年 4 月	
					2-2	在学生に対するアンケート調査(カリキュラム・教育・研究環境評価) (大学院教育学研究科運営委員会)	1-2 年	<u>カリキュラム</u> ， <u>授業内容</u> ， <u>教育研究環境等</u>	毎年 2 月	
					2-3	修了時調査 (全学戦略・広報本部)	2 年	進路， <u>教育内容・教育環境・施設満足度</u> ， <u>知識・能力等</u>	毎年 2 月	
					3-1	新入生調査 (全学戦略・広報本部)	1 年	<u>志望動機</u> ， <u>進路</u> ， <u>教育への期待等</u> (全学戦略・広報本部)	毎年 4 月	
					3-2	(春学期) 学生による授業アンケート (PD 推進本部)	1-2 年	授業内容，授業環境，満足度等	毎年 7 月	
					3-3	(秋学期) 学生による授業アンケート (PD 推進本部)	1-2 年	授業内容，授業環境，満足度等	毎年 1 月	

					3-4	学生による学修・生活意識調査 (大学院教育学研究科運営委員会)	1-2 年	修学環境、キャリア支援、施設設備等	毎年1月	
					3-5	修了時調査 (全学戦略・広報本部)	2年	進路、教育内容・教育環境・施設満足度、知識・能力等	毎年2月	
卒業（修了）生調査	学部・大学院	4			4-1	「動向調査」（卒業（修了）後5年目調査） (学生キャリア支援室)	卒業（修了）生	就業後の職業変化の状況，在学中の授業や活動の社会での有益性等	毎年8～11月	
教育委員会	教育委員会	5			5-1	教育者養成の改善に関する調査（全国都道府県教育委員会調査）（全学戦略・広報本部）	指導主事等	新任教員に不足する能力，免許状併有の重要性，本学卒業生・修了生の資質能力等	毎年11月	

※1 上記の調査は毎年定期に実施するものであり、この他にも必要に応じて適時調査を実施するものとする。